



監査業務・経理業務担当者 必見！

「おかしな数字」をパッと見抜くコツ

会計のプロが蓄積してきた、目からウロコのノウハウの基本を紹介

開催日時 2021年12月6日(月) 10:00～17:00**対象**：簿記は苦手だが、数字を読む基本スキルを習得されたい監査業務・経理業務担当幹部・スタッフ

「会計上の監査はどこをどうチェックしたらよいかわからない」「会計に自信がないが不正・ミスを見抜くために最低限押さえるべきツボはどこか」・・・その具体的方法、効率的進め方についてお悩みの方も多いのではないのでしょうか？本講座では、かつてカリスマと呼ばれた会計人達が持っていた「おかしな数字をパッと見抜く」ためのノウハウや考え方を、各社の監査経験豊かな講師が、随所に事例やケーススタディを織り込みながら実務本位でわかりやすく紹介・解説いたします。 (詳しくは裏面をご覧ください)

講師(株)ヴェリタス・アカウンティング 代表取締役社長
公認会計士**山岡 信一郎氏**

1993年 慶應義塾大学経済学部卒業。94年 監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ) 入所、上場企業各社の法定監査、財務諸表監査をはじめ、株式公開支援業務、デュー・デリジェンス、不正調査、内部統制構築支援業務等に従事。2007年より現職。同年 弁護士の父と山岡法律会計事務所を開業。企業会計全般、内部統制・内部監査、IFRS(国際会計基準)等を中心に、各社のコンサルティングをはじめ社内研修、執筆、講演に活躍中。中央大学ビジネススクール講師(兼任)、(財)会計教育研修機構実務補習所講師(兼任)、上場企業の社外監査役も務める。豊かな経験を活かした実務本位のわかり易い指導には定評がある。

[主 著]

「おかしな数字」をパッと見抜く会計術「企業会計における時価決定の実務」(共著)(いずれも清文社)、他に「旬刊経理情報」(中央経済社)等専門誌への論文多数。

主催

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL ☎0120(737)132

会場

当社セミナールーム

東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル3F
(JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅上)**参加費**

★テキスト代を含みます。

★お取消等については、裏面のご参加要領をご覧ください。

ゴールド会員(旧特別会員)

31,350円

(うち消費税 2,850円)

シルバー会員(旧普通会员)

33,550円

(うち消費税 3,050円)

左記会員以外

37,950円

(うち消費税 3,450円)

お申込みはホームページからどうぞ

セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

<https://www.mizuhosemi.com>**郵便でのお申込みは**

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1

みずほリサーチ&テクノロジーズ

人材育成事業部(セミナー担当)

FAXでのお申込みは

☎0120(737)219

No.21-11204

「おかしな数字」をパッと見抜くコツ」参加申込書

(2021. 12. 6)

住所	〒	TEL
	(フリガナ)	FAX
会社名		従業員数 <input type="checkbox"/> 100名未満 <input type="checkbox"/> 100～300名未満 <input type="checkbox"/> 300～500名未満 <input type="checkbox"/> 500名以上
参加者	ただいま、郵便・FAXでのお申込み受付を中止させていただいております。	
派遣責任者名		
請求書送付先	所属	役職
		氏名
連絡事項		

※ご記入いただいた個人情報の利用目的、ご参加要領に関しては裏面をご覧ください。 ※同業の方のご参加はご遠慮ください。

(Web用)

講義内容

★最新の動向等により、以下の内容を一部変更させていただく場合があります。

1 「おかしな数字」とは何か、なぜ起こるか

- (1) 「おかしな数字」には2種類ある → 「不正」「誤謬」VS. 異常な数字
- (2) 「おかしな数字」が生まれる背景とは → 不正、単純ミス、異常または特殊な事象の発生
- (3) おかしな数字と財務報告に係る内部統制との関係 → 内部統制の限界を知る
- (4) 不正はなぜ起こるか → 不正発生のトライアングルとは
- (5) 先ずは準備のケーススタディ → この損益計算書・販管費内訳のどこがおかしいか

2 「おかしな数字」を見抜くために必須の会計上の最低限の知識 → これぐらいは知っておこう

- (1) 複式簿記の考え方を知っておこう → 貸借一致の原則、貸借対照表項目と損益計算書項目
- (2) 仕訳から取引が頭にくるか → 取引と仕訳の相互関連、ケースで学ぶ
- (3) 決算書の作成プロセスを知っておく → 単体決算、連結決算の各プロセス
- (4) 「おかしな数字」を見抜く3つのアプローチ → 質問・分析・資料の閲覧

3 質問のしかたで数字の正否がわかる → ヒアリング手法

- (1) 質問のタイプと使い分け方 → イエス/ノーで回答できる質問、できない質問
- (2) 質問の目的 → 事実の把握VS. リスクの把握
- (3) 質問例 → よい例、わるい例
- (4) ケーススタディ → 在庫管理責任者からの回答から「おかしな数字」の発生するリスクを読む

4 こんな資料を見れば「おかしな数字」がわかる → 資料閲覧法

- (1) どのような資料を見るか → きれいに出来上がっている資料が見るべき資料とは限らない
- (2) 資料閲覧のポイント → どこを見てその資料が正しく作成されていると判断するか
- (3) ケーススタディ → この販売実績推移表のどこをみるか、どこが問題か

5 時系列等で比較すると異常値がわかる → 分析手法

- (1) 分析手法の基礎 → 前期比較・予算実績比較・月次推移比較 (2) 前期比較の実際と留意点 → ケーススタディ
- (3) 予算実績比較で何がわかるか、留意点はどこか → ケーススタディ (4) 月次推移比較の実際と留意点 → ケーススタディ

6 主要勘定科目別の「おかしな数字」はこうして見抜く

～各科目別にチェックすべきポイントを簡単なケーススタディをまじえ解説～

- (1) 資産勘定：現金、預金、有価証券、売掛金、棚卸資産、有形・無形固定資産など
～水増しはないか、評価額は適切か、回収可能性は、在庫は適正か、減価償却費の計上は？ etc～
- (2) 負債勘定：借入金、買掛金、引当金、偶発債務、税金関係など ～計上漏れはないか、引当額は適正か、税率差異分析とは etc～
- (3) 収益勘定：売上高、営業外収益、特別利益 ～売上原価との対応は？、「その他」とは何か、特別項目の何が「特別」なのか etc～
- (4) 費用勘定：売上原価、販売費及び一般管理費、営業外費用、特別損失
～売上との対応は？、販売費及び一般管理費は正しい勘定科目で計上されているか etc～

7 決算整理仕訳に潜む「おかしな数字」はこうして見抜く

- (1) 決算整理仕訳のタイプを知る ①収益・費用の見越し・繰延 ②期末評価 ③見積処理
- (2) 見積りや判断を伴う事項のチェック → ケーススタディ

8 連結財務諸表の「おかしな数字」はこうして見抜く

- (1) 連結のしくみがわかれば8回目 → 連結財務諸表の事例で学ぶ
- (2) 先ず押さえた簡便なチェック法 → 簡単なチェックでもここまでわかる
- (3) これができればさらに万全 → 「プルーフチェック」の実施方法 (ケーススタディ)

9 【ケーススタディ】公表された不正事例にみる「おかしな数字」の実際

～実際に不正会計が行われた企業の財務諸表によるケーススタディ～

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 TEL  0120(737)132

・事前にご質問がございましたら、下欄にご記入ください。当日講師よりお答えいたします。

ご参加要領

- ① ホームページから簡単にお申込みができますので、是非ご利用ください。折り返し、電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
書面にてお申込みの場合は表面申込書にご記入の上、当社まで郵便またはファクシミリでご送付ください。
折り返し、郵送にて参加証と請求書をお送りします。
- ② ご参加費につきましては請求書記載の金額に基づき、セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振込みください。
なお領収書の発行は省略させていただきます。お振込み手数料はお客様のご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズクラブシキガイシャ
- ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消の場合は開催日の前営業日17時までにお電話にてご連絡ください。参加費は全額ご返金いたします(お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます)。なお、開催3営業日前までに参加費のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡がなかった場合はお席をご用意している関係上、参加費全額をご負担いただきますので留意ください。
- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへの出席をお断りいたします。
- ⑥ セミナー内容の録音・パソコン類のご使用はご遠慮願います。
- ⑦ 駐車場はございませんので、車での越しはご遠慮ください。
- ⑧ 車椅子のご利用等、お体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑨ 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

個人情報の利用目的

- ① 商品やサービス等のお申込の受付のため。
- ② 商品やサービス等のお取引における管理のため。
- ③ 商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡・ご請求等を行うため。
- ④ ダイレクトメールの発送等、当社や提携会社等の商品やサービス等に関する各種ご提案・ご案内のため。
- ⑤ その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内はホームページでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>